



離婚しても



パパ、ママ、私たちを育ててね

2017春

ママ・パパ プログラム ～まずは子どもの基本的な発達を知ろう～

子どもの育ちと必要な関わり

第1回（1日目）の講座は、乳幼児期・学童期・思春期の子どもの基本的な発達を理解するための講座です。まったく意味のないように見える子どもの言動や理解しがたい子どものふるまいには、実はたくさん大切なメッセージが含まれています。また、保護者の方々とお話ししていると「子どもってこういうものだよ」というイメージが、実は人それぞれで、時にかなり偏っていることを感じています。子どもの基本的な発達を知ることが、親として子どもとどう関わっていったらいいのかを考えていく『土台』となります。この講座が、自信を持って大切なわが子と関わっていくためのヒントになればと思います。

第2回（2日目）の講座は、第1回目での学びを踏まえたうえで「面会交流は子どもにとってどんな意味を持つのか」や「子どもの育ちを支える面会交流とはどういうものか」について学び、子どもの成長・発達のためにつくられた国際的な約束である「子どもの権利条約」（日本は1994年に批准）のエッセンスを取り入れつつ、考えを深めます。後半では、参加者のみなさんが日頃から抱えている面会交流についての疑問や葛藤・悩みなどについて語り合い、意見交換をしながら、親のたいへんさが軽減され、子どものためになる面会交流の実現へと近づく道を探していきます。

日蓮宗助成金事業 いのちに合掌

後援/日蓮宗宗務院

【第1回/1日目】

木附 千晶 先生

臨床心理士。子どもの権利条約日本（CRC日本）機関誌『子どもの権利モニター』編集長。文京学院大学非常勤講師。ジャーナリストとして活動するなかで子ども問題に興味を持ちアライアント国際大学カリフォルニア臨床心理大学院修士。家族機能研究所 IFF・CIAP 相談室等で子どもや家族の問題を中心に臨床経験を積みつつ執筆活動を続ける。著書・共著に『子どもの力を伸ばす 子どもの権利条約ハンドブック』（自由国民社）、『教育を子どもたちのために』（岩波ブックレット）、『迷子のミーちゃん 地域猫と商店街再生のものがたり』（扶桑社）ほか。

【第2回/2日目】

瀬川 未佳 先生

臨床心理士。大学で心理学を専攻後、保育系出版社に編集者として勤務。その後、アライアント国際大学カリフォルニア臨床心理大学院に入学。専門は「家族と子ども」。修士号取得後は臨床心理士として、家族機能研究所 IFF・CIAP 相談室にて夫婦不和、虐待、DV、ひきこもり、不登校などの臨床経験を積んだ。現在は、江東区東陽子ども家庭支援センター家族問題相談員、武蔵大学非常勤講師、埼玉県スクールカウンセラー。こころの東京革命テキスト『あいうえいくじ』編集委員ほか、子育て雑誌等での執筆や発言多数。子育て支援者や保育者対象の研修多数。

別居親対象日

2017.4.15(土) 4.23(日) ● 時間: 12:30~15:30

● 会場: 豊島区南大塚 2-25-32 ● 参加費: 5,000円 (2回分)
東京メトロ丸ノ内線 新大塚駅から徒歩3分 ● びじっとの利用者&スタッフは参加無料

<p>参加申込書</p>	<p>*この用紙のまま FAX をお送り下さい *申し込みの際に取得した個人情報は、本イベントの運用に係わる利用以外の目的では使用いたしません。</p>	
<p>ふりがな 氏名</p>	<p>住所：</p>	<p>連絡先： 電話番号、メールアドレス</p>
<p>年齢：</p>	<p>職業：</p>	<p>立場（ 支援者/実務者 or 当事者/関係者 or その他一般 ）</p>
<p>フリースペース（ご意見、当日のご要望など ございましたら）</p>		